

鴨川市教育委員会 12月定例会会議録

1 日 時 平成20年12月22日(月) 開会 午後3時
閉会 午後4時50分

2 場 所 鴨川市立天津小湊支所支所長室

3 出席委員 (1) 村上 修平 (2) 佐久間秀子 (3) 柏倉弘昌
(4) 佐々木久之 (5) 長谷川孝夫

4 出席職員 (1) 福田 典白 (2) 滝口 悦夫 (3) 長谷川昌明
(4) 久根崎素弘 (5) 長谷川 勉 (6) 渡辺 弘仁

5 委員報告

- ・ 佐久間委員から、11月29日から12月14日まで市郷土資料館において開催された特別収蔵資料展「漢人先生への手紙と絵ハガキ～古泉千樞と伊藤左千夫～」を参観した感想として、漢人先生と千樞の親交の深さに感動したこと、手紙を大切に保管し続けてこられた漢人家の方に頭がさがる思いであること、千樞の人柄にふれ、心温まる思いがしたことについての報告がなされた。

6 教育長報告

- ・ 長谷川教育長から、12月5日に開会された第4回定例市議会について、教育委員会からは総合運動施設の設置及び管理に関する条例の改正を議案として提出し、投手練習場のうち2人用練習場を廃止することの了解が得られたこと、小中一貫校開校のため長狭中学校の国保病院側に出入り口を設け、校門から校舎まで敷地の舗装改修をする外構施設改修工事費を含む補正予算が可決されたことについて報告がなされた。
- ・ 長谷川教育長から、南房駅伝が鴨川市陸上競技場をスタートして行われたこと、長谷川昂先生の白寿を記念して同氏の彫刻展を鴨川市民ギャラリーで12月6日から開催していること、1月6日には長谷川教育長と石川文化振興室副主査を講師として「長谷川昂先生の作品を語る会」が開催されたこと、青少年健全育成推進大会ではポスターや作文の表彰の他に携帯電話に関する講演があったこと、他市町村に先んじて虫歯予防効果の高い「フッ素洗口」を行っていることへの取材があったこと、野球場の大規模改修の第1次分はほぼ終了し、今後ベンチや応援席の改修とミーティングルームの増築などを行っていることについての報告がなされた。
- ・ 長谷川学校給食センター所長から、12月17日に行う予定だった曾呂幼稚園の給食参観は18日に変更して実施し、園児からおいしいと好評であったとの報告がな

された。

【報告に対する質疑】

質疑なく、全員の了解が得られた。

7 議 事

(1) 議案第1号 「長狭地区小中一貫校の名称について」

- ・ 滝口学校教育課長から、議案第1号について、12月19日に開催された長狭地区小中一貫校整備推進委員会で選定された長狭地区小中一貫校の総称を「長狭学園」とすることについて、資料をもとに説明がなされた。
- ・ 柏倉委員より、これまで承認されたことを確認する意味から小中一貫校の位置づけに関する具体的なこととして、体操服や名札に小学〇年とか中学〇年とか小中を区別する使い方をするのは小中一貫校にあわないのではないかとの質問があり、滝口学校教育課長から小中一貫校（長狭学園）は存在するが、学校教育法に基づく学校としては小学校、中学校と区別して使われるので、長狭地区小中一貫校においてもこのような使い方をしていくとの説明がなされた。また、長谷川教育長から長狭地区小中一貫校は学校教育法に基づき、小学校は6年間、中学校は3年間という区切りをつけ、7年生、8年生、9年生という使い方はしないこと、対外的には条例上の「長狭小学校」・「長狭中学校」、この小中学校を総称する「長狭学園」の名称があるとの説明がなされた。
- ・ 村上委員より、入学式や卒業式は小学校、中学校それぞれで行うのかとの質問があり、福田次長からそれぞれ行うが、小学校の式に中学生が参加する、中学校の式に小学生が参加するなど、式の運営については工夫していくとの説明がなされた。
- ・ 佐久間委員より、再度確認の意味から条例上は二つの学校であるが校長は一人なのかとの質問があり、長谷川教育長から、一人の校長が小中学校を兼務することになるとの説明がなされた。また同委員より、名札や体操服は小中学校で同一のものを使用するのかとの質問があり、福田次長から学校と相談しながら決めていきたいとの説明がなされた。
- ・ 議案第1号については、その他に質疑なく全会一致で可決された。

8 その他

- (1) 渡辺学校教育課指導主事から、平成20年度全国学力・学習状況調査結果の報告として、小学校6年生は調査した国語や算数において、基礎的事項の理解はおおむね良好であるが、知識や技能を活用して問題を解決していく力に課題があること、中学3年生は国語、数学ともに全国の平均正答率と比べておおむね良好であることについて、資料をもとに説明がなされた。
- ・ 村上委員より、学校間格差はあるのかとの質問があり、渡辺指導主事から児童生徒数の少ない学校の正答率は差が開きやすく、それが各校の正答率の差となってあらわれているとの説明がなされた。
 - ・ 佐久間委員より、図形の証明など論理的に解いていく力や考えを表現していく力を育成するためには、小学校5・6年の時期から力を入れていく必要があるとの意見が出された。
 - ・ 佐々木委員より、この調査は2年間継続して行われたが、昨年度と今年度の平均点に差はあるのかとの質問があり、渡辺指導主事から調査の対象児童生徒が同一ではないことから単純には比較できないが、両年度を比較すると小学6年生の結果はやや下降し、中学3年生の結果は上昇したとの説明がなされた。
 - ・ 村上委員より、本市の携帯電話の保有率は高いのかとの質問があり、渡辺指導主事から中学生の保有率は高いが、原則として学校には持ち込まないように指導しているとの説明がなされた。
- (2) 長谷川学校給食センター所長から、資料をもとに来年度の学校給食は入学式や卒業式、始業式等の日には給食を実施しないことにより、実施日数を年間188日と今年度より少なくしたいとの説明がなされた。
- ・ 柏倉委員より、保護者からもっと充実した献立にしてほしいとの意見をきくことがあるが、保護者の意見をどう把握しているのかとの質問があり、長谷川学校給食センター所長から給食の試食会では、おいしいが品数は少ない、給食費を値上げしても品数を増やしてほしいとの意見も出されているとの説明がなされた。また、同委員から給食費の徴収率についての質問があり、長谷川学校給食センター所長から約99%であるとの説明がなされた。
 - ・ 村上委員より、今年度の学校給食実施日数についての質問があり、長谷川学校給食センター所長から195日であるとの説明がなされた。
 - ・ 柏倉委員より、天津小湊給食センターの廃止の理由についての質問があり、長谷川学校給食センター所長から施設設備の老朽化によるものとの説明がなされた。
- (3) 福田次長から、平成20年度の卒業式は小学校3月17日、中学校3月11日、平成21年度の入学式は小学校4月8日、中学校4月7日に、幼稚園については原則

として小学校と同じ日に実施する予定であるとの説明がなされた。

- (4) 佐久間委員より、成人式について多くの参加者からは好評であるが、開催時間が早すぎる、野外での式典は寒いので体育館での開催を望む等の声があるとの報告がなされ、長谷川教育長から今年度はメール等で成人者の声を聞き、来年度の成人式のあり方を検討していくとの説明がなされた。
- (5) 各課長から、資料をもとに1月の行事予定についての説明がなされた。また、滝口学校教育課長から、1月の定例教育委員会会議について説明がなされ、1月21日(水)に開催することになった。

村上委員長は、一切の審議の終了を告げ、閉会を宣言した。

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証するため署名する。

平成21年1月21日

鴨川市教育委員会	委員長	村 上 修 平
	委員長職務代理者	佐 久 間 秀 子
	教育次長	福 田 典 白

会議録作成者 福 田 典 白